



吹田市川園町20・1
TEL (06) 6383・2211
FAX (06) 6382・8190
<http://www.suita-minsyou.com>
main@suita-minsyou.com

新年のご挨拶

会長 塚本 哲



会員の皆様、読者の皆様、新年あけましておめでとうございます。今年も皆様にとって良い年となりますようお祈りします。さて、今の高市政権ですが「そんなことより」と裏金問題には背を向け、十分な議論もありません。いま議員定数削減進めようとしています。このような維新の顔

色を見ながらの国政運営では、日々急変する国際情勢、地球温暖化や物価高対策など上手く対応していけるのか心配です。皆さん、一緒に怒ってください。怒りを運動にぶつけましょう。我々のくらしと営業を守るために業者運動を通して世の中をよくしていきたい。まずは我々の要求であるインボイス廃止と消費税を5%にの運動を引き続きがんばりましょう。本年もよろしくお祈ります。

税金相談員養成講座

12月18日夜、民商会館にて「税金相談員養成講座」が開催しました。講師を務めたのは事務局

改正の要点を具体的な数字とともに紹介。事務局長は「控除額が改正された点はよいが、段階性で非常に複雑になった」と語りました。

また、実際の申告書案を用いた記載演習では、新しくなった申告書様式の第二表の新設項目など、改正に伴う記載上の注意点を確認。講座の最後には、練習問題を

通じて改正内容の理解度をチェック。配偶者や子の収入に応じた控除額の計算や、生命保険料控除

の上限確認などを行いました。事務局長は「所得控除の改正や消費

税の2割特例の注意点など1月に会員を集めて徹底しましょう」と締めくくりました。

また、実際の申告書案を用いた記載演習では、新しくなった申告書様式の第二表の新設項目など、改正に伴う記載上の注意点を確

認。講座の最後には、練習問題を通じて改正内容の理解度をチェック。配偶者や子の収入に応じた控除額の計算や、生命保険料控除

の上限確認などを行いました。事務局長は「所得控除の改正や消費

税の2割特例の注意点など1月に会員を集めて徹底しましょう」と締めくくりました。

また、実際の申告書案を用いた記載演習では、新しくなった申告書様式の第二表の新設項目など、改正に伴う記載上の注意点を確

認。講座の最後には、練習問題を通じて改正内容の理解度をチェック。配偶者や子の収入に応じた控除額の計算や、生命保険料控除

の上限確認などを行いました。事務局長は「所得控除の改正や消費

税の2割特例の注意点など1月に会員を集めて徹底しましょう」と締めくくりました。

また、実際の申告書案を用いた記載演習では、新しくなった申告書様式の第二表の新設項目など、改正に伴う記載上の注意点を確

認。講座の最後には、練習問題を通じて改正内容の理解度をチェック。配偶者や子の収入に応じた控除額の計算や、生命保険料控除

の上限確認などを行いました。事務局長は「所得控除の改正や消費

税の2割特例の注意点など1月に会員を集めて徹底しましょう」と締めくくりました。

新会員歓迎会
手作りBBQで親睦を深める
11月14日、吹田民商事務所にて「新会員歓迎会」を開催しました。新たに民商に加わった仲間と、そのご家族2組5名を迎え、役員・事務局と共に、手作りのバーベキューを通じた温かい交流の場を持ちました。



なんでも相談・くらし応援福袋配布

11月13日、吹田民商会館を会場に吹田住民懇・反貧困懇談会の主催による「なんでも相談・くらし応援福袋配布会」が開催されました。深刻化する物価高や生活困窮に対し、市民団体と専門家が連携して住民のくらしの困りごとの解決に努めました。

会場では支援の一環として「くらし応援福袋」が用意されました。お米やレトルト食品、日用品など、日々の生活に欠かせない物資の詰め合わせが配布され、予定して

当日は事務所で、役員が手分けして準備にあたりました。野菜の下ごしらえや、炭の火起こしから肉焼きまで、役員・事務局がそれぞれの役割を担い、肉や野菜、焼きおにぎりなどを準備しました。料理を1階ホールに集まった参加者全員でテーブルを食べながら、じつくりと腰を据えて会話を

伝言板
年末年始の事務所休業
12月27日から1月4日まで誠に勝手ながら、事務所を年末年始休業とさせていただきます。ご不便をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

無料法律相談
1月15日(木) 13時00分
北大阪総合法律事務所の無料出張相談です。ご希望の方は事前にご連絡ください。

年末調整実務会
1月16日(金) 14時
1月19日(月) 14時
持ち物 税務署から届いた書類
従業員の各種申告書及び控除証明書、1年分の給与明細

いたすべての福袋が地域住民の手へと渡りました。受け取った方々に今困っていることはありますかと一声かけてなんでも相談に導きました。

相談活動

同時に行われた「なんでも相談」には7名が訪れ、悩みや新たな一歩への相談が寄せられました。相談員には、弁護士、行政書士、社会保険労務士といった法律・労務の専門家をはじめ、市民団体や福祉事業所の相談員が参加。それぞれの専門知を活かした寄せられた相談には具体的な解



お買い物は地元の市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともに！